

テーマ：まちづくり基本条例市民フォーラムについて

市民フォーラム

目的：市長へ提言書を提出するとともに市民検討会議の検討成果を発表し、「まちづくり基本条例」について多くの人から関心を持ってもらう。

名称：「燕市まちづくり基本条例 市民フォーラム」（仮）

開催日：平成22年11月13日（土） 午前9時30分から正午（予定）

会場：吉田公民館 3階 講堂

参加者：市民検討会議メンバー（市民公募委員24人、職員委員15人）

市長

市民（広報10/1・10/15・11/1、ホームページ等によりお知らせ）

議員、自治会、まち協、NPO、社協ほか（案内文発送）

事務局（部長、課長、企画政策課ほか 10人）

職員（部課長ほか）

内容：

前半	
09:30	・開会挨拶
09:35	・市民提言書提出（市民検討会議メンバー）
09:40	・提言内容の発表「まちづくりに向けた想い」（市民検討会議メンバー）
10:20	・解説（馬場先生）
10:35	・質疑応答
10:45	（休憩）
}	・アトラクション（イキイキまちづくり団体等による活動発表）
後半	
11:00	・パネルディスカッション 司会進行者、馬場先生、市民検討会議メンバー、市長
11:50	・市長挨拶
12:00	・閉会（アンケート依頼）

この資料は、11月に開催する市民フォーラムの内容について、事務局案を掲載したものです。

フォーラムの前半は、市民の皆さん（代表者1名）から提言書の「はじめに」の部分を読み上げた後、市長に手渡していただきます。

その後、提言書の内容を各グループで分担して発表していただくと考えています。

フォーラムの後半では、市民検討会議メンバー（3名くらい。もしかしたら各グループ代表1名？）馬場先生、市長とのパネルディスカッションを行い、検討に関わった苦労話などを含めながらまちづくりについての意見など、自由に討論していただきたいと思います。

そして最後に、市長挨拶で今後のまちづくりについて市長からお話をしていただきたいと考えています。

そこで・・・

そもそも、このような進め方で良いでしょうか。良いアイデアがあったらご意見をお願いします。

例えば、単に提言書の内容を発表したり、パネルディスカッションをしたりするのではなく、前半・後半に分けずに、各グループ別に「前文・目的」「まちづくりの主体」「協働・市民参画」「情報共有」「市政運営・条例の位置付け」などの項目を分担して、グループごとに自由に市長と意見交換していくやり方もあります。

時間配分等に対するご意見等もお願いします。

提言書の内容を発表するとして、どのようにして発表したら良いでしょうか。

例えば、単に条文の内容を説明するだけではなく、条例の必要性や名称、条例素案の考え方を発表することも必要だと思います。また、以前会議の中で行った旗揚げアンケートのような形で、設問を来場者に投げかけてみるのも良いかもしれません。

提言書の内容を発表するとして、役割分担をどのようにして決めた方が良いでしょうか。

基本的には各グループで発表部分を分担して、さらにグループ内で手分けをして発表していただきたいと考えています。もっと良いアイデアがあればご意見をお願いします。

パネルディスカッションを行うとして、メンバーをどのようにして決めた方が良いでしょうか。

各グループで意見を交換し、私がやりたい、やっても良い、市長にこんなことを聞きたい、市長とこんな討論をしたいという方がいらっしゃったら、各グループの記録係の皆さんは記録しておいてください。

提言書を市長に手渡していただく人をどのようにして決めた方が良いでしょうか。

各グループで意見を交換し、私がやりたい、やっても良いという方がいらっしゃったら、各グループの記録係の皆さんは記録しておいてください。